# 臨床実習Ⅲ指導報告書

京都大学医学部人間健康科学科 作業療法学専攻

学生氏名

実習施設名

(身体障害・精神障害・発達障害)

実習指導者氏名

実習期間		年	月	日~	<u> </u>	年 月	日	( I	· II · III ;	期)	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	月日	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	出欠										

#### 欠席月日/理由

( )

( )

( )

#### 評価基準

- 4 わずかな指導・助言があれば行える
- 3 模倣学習にて一応の目的を達成している
- 2 模倣学習でも十分には行えない
- 1 模倣学習でもほとんど行えない
- 0 模倣学習も不可能である

#### 評価集計

項	目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	小計	総計
I.基本	的態度													/24	1
Ⅱ.評	価													/48	
Ⅲ. 記録	• 報告													/8	/80



## I 基本的能度

3. 必要な情報を収集 し、整理する

1. 基本的態度		
項目	評価	コメント
1. 時間、規則、心得を		
守る		
2. 社会人にふさわしい 身だしなみ、態度、言		
葉遣いをする		
3. O T 職員、他職員と 適切なコミュニケー		
ションをはかる		
4. 対象者と適切なコ ミュニケーションをは		
かる		
5. 作業療法への関心を 持ち、意欲的に取り組		
t		
6. 与えられた課題を期 限内にきちんと遂行す		
5		
Ⅱ.評 価		
項目	評価	コメント
1. 疾患、障害について		
理解する		
9 盗切み並供せた。		
2. 適切な評価方法を選 択する		

項	目	評価	コメント
4. 評価順序を	選択する		
5. 選択した評施のための準	価方法実 備をする		
6. 選択した評 実施する	呼価方法を		
7. 心身のリス: して対応する	クを考慮		
8. 実施した評 まとめる	価結果を		
9. 評価結果か をまとめる	ら全体像		
10. 作業療法の る生活機能と いて焦点化す	の対象とな と障害につ ける		
11. 適切な作業を設定する	業療法目標		
12. 治療計画立る	Z案を試み		

### Ⅲ. 記録・報告

項目	評価	コメント
1. 記録、報告に必要な		
内容を選択する		
2. 専門用語を適切に用 い、簡潔な表現で記		
録・報告する		

IV. 実習指導者による学生に対する今後の課題

日付 指導者署名

V. 学生の感想・反省・今後の課題